

ZAXIS-6 シリーズ

HITACHI

Reliable solutions

ZAXIS670



※写真はZX690LCH-6です。

油圧ショベル

型式：ZX670LC-6 / ZX690LCH-6 / ZX690LCR-6

エンジン定格出力：345 kW (469 PS)

運転質量：ZX670LC-6：67,500 - 67,800 kg / ZX690LCH-6：68,600 - 68,700 kg /
ZX690LCR-6：69,800 - 70,000 kg

バケット容量 新JIS：2.5 - 3.5 m³

EPIC STANDARD

超越するスタンダード

基本性能をさらに高めた6シリーズ登場。

パワフル、そして運転することが心地よいマシン。

さらなる耐久性と優れた生産性を実現。

さまざまな現場で迅速に活躍することができるアタッチメントへの

対応力。充実した装備と快適性に優れたキャブに乗り込み、

一体となって意のままに操れる心地よさ。

正統進化した新型ZAXISを体感してください。



特定特殊自動車
排出ガス2014年基準
適合車



※写真はZX690LEHです。

高い品質と強固な耐久性を実現

R仕様によるフロントの強化および強化型バケット (GET* ツール) により今まで以上の耐久性を獲得しています。

*GET (Ground Engaging Tools) とはバケットに取り付けるツース、アダプタ、シュラウドなどの耐摩耗品のこと。

燃費低減

オフロード法2014年基準に対応した低燃費機。

低燃費ながら、大作業量が魅力の機種となっております。

新技術の導入

尿素SCRシステムやConSite OIL (オイル監視システム) などの導入により、今まで以上の価値を実感していただけます。

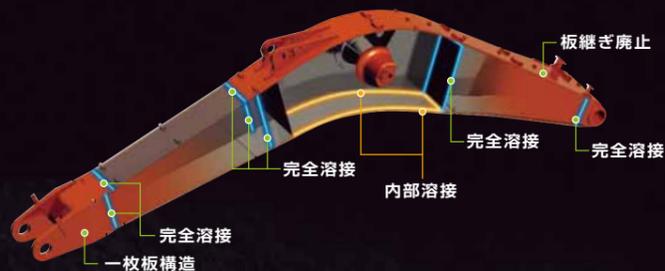
※写真は、オプションのアタッチメント配管が装着されています。

R-series

高い品質と強固な耐久性を実現。
Rシリーズを筆頭にさらなる強化
(石灰石・砕石専用)

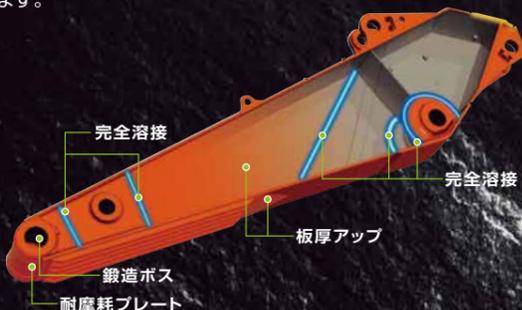
Rブーム

内部溶接、完全溶接を行い、ブームの剛性をアップし、耐久性を向上しています。また、ブーム先端側板の一枚板構造、ブーム先端ブッシュの肉厚アップなど、多くの点で耐久性の向上を図っています。



Rアーム

アーム側面の板厚をアップし、耐久性を向上しています。アームへこみ防止プレートと5本の角材が石灰石・砕石掘削積込み作業時のアームの変形を防止します。



Rバケット

耐摩耗鋼材を採用、構造変更によるさらなる強度アップ
バケットの摩耗が激しい砕石現場用に強化型バケット (Rバケット) をご用意しました。バケット本体の耐摩耗性を向上させたことで、バケットの長寿命化を実現しています。また、摩耗した場合も、現場で効率的にバケットの交換を可能にし、交換作業にかかるダウンタイムもさらに短くなりました。



石灰石・砕石専用開発されたRシリーズが
さらに耐久性を高めて登場

「耐摩耗鋼材を採用、構造変更によるさらなる強度アップ」
「耐久性の高いフロント構造および連結部」
「厳しい足場条件にも耐える強化型足回り」
お客様のご要望にお応えできる強靱な耐久性を形にしました。

R仕様専用ハンドレール

R仕様のハンドレールはR仕様専用の強化型としています。材質変更、取り付け部分の強化などにより耐久性を高めています。



ピンの回り止め強化

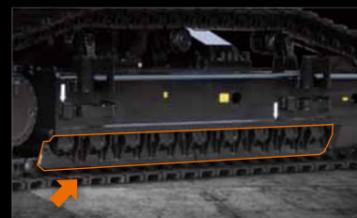
ブームフットおよびブーム先端部のピン回り止めに角材を溶接しています。

足回り

R仕様 強化型アイドラブラケット
頻繁な衝撃でも耐えられるようアイドラ部は実績のある強化された仕様を継承しています。



フルトラックガード
転石から下ローラ・リンクを保護し、寿命延長を図ります。



強化型走行モータガード
転石から走行モータを保護し、走行モータの破損防止を図ります。



強化型下側サイドステップ
岩石などによるステップ変形および破損を低減するため、プレート溶接で強化を図りました。



※写真は、オプションのアタッチメント配管が装着されています。
※標準仕様機 ZAXIS 670LC との比較 ※は、重掘削仕様機Hシリーズにも装備しています。

GET R bucket

強化型碎石仕様(R)バケット

*GET(Ground Engaging Tools)とはバケットに取り付ける
ツース、アダプタ、シュラウドなどの耐摩耗品のこと。

一般掘削から重掘削まで、
幅広い現場に対応する
多種多様なポイントツースと
シュラウドをご用意



*写真はイメージです。実機はZX890LCR-6です。お客様が取り付けられた作業灯が含まれています。



ヒールシュラウド

バケットの摩耗が激しい部位の1つである底端部に装着し、バケット底と側面の摩耗を抑えます。摩耗をヒールシュラウドに集中させ、メンテナンス部品、時間、費用を削減します。

ヒールシュラウド (R仕様のみ標準装備)

バケットの底端部の両サイド、片側に5個、合計10個装着。最大片側7個、合計14個まで装着が可能です。



サイドシュラウド

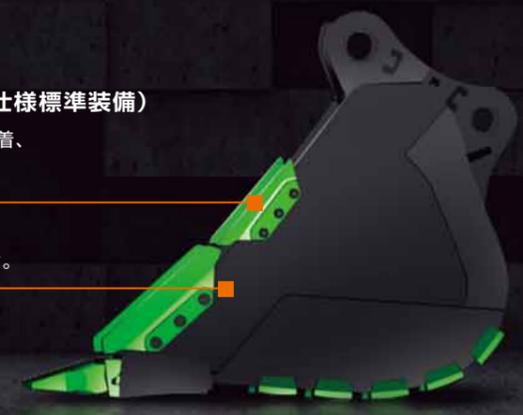
バケットの両サイドに装着し、サイドエッジの摩耗を防ぎます。さらにサイドシュラウドガードにより、シュラウドの脱落、破損を防ぎます。

サイドシュラウド(H仕様、R仕様標準装備)

バケットの両サイド、片側に2個装着、合計4個装着。

サイドシュラウドガード

サイドシュラウド装着の後端に取付。



*写真のバケットは説明のため着色しております。
着色部分は新車時は黒色になります。部品注文時には緑色になります。

詳しくは
「強化型碎石仕様バケット&ツール」カタログを
ご参照ください



EFFICIENCY

TO ENVIRONMENTAL PERFORMANCE

環境性能による効率性

状況に応じて選べる作業モードと、新開発のHIOS ⅢB油圧システムが作業と燃費の双方の効率化を実現。

New HIOS* ⅢB油圧システム

2基のポンプと2基の制御バルブを採用し、油圧制御の幅を広げました。優れた複合操作性と高い生産性を保ちながら燃料消費量低減を実現しました。

*HIOSはHuman & Intelligent Operation Systemの略。

旋回+ブーム上げ動作の大幅向上

ポンプ流量や旋回トルクの増加により、旋回とブーム上げ複合操作をスピードアップしました。例えば、積み込み動作の「90°旋回+ブーム上げ」複合動作時におけるブーム上げスピードを**35%**向上*し、作業に掛かる時間を短縮できました。

*従来機ZX650-3比較。

適宜に選べる作業モード

新型ZAXISでは、状況に応じて選べる3種の作業モードを装備しました。それぞれの作業モードを作業現場で使い分けることにより、効率的な作業を可能にします。

HPモード (ZX650-3 (HPモード) 比較)

大作業量に適したモードです。従来機のHPモードに比べ、作業量が**10%**向上しました。作業にかかる時間の低減が図れます。

PWRモード (ZX650-3 (HPモード) 比較)

作業量と燃費の両立を図ったモードです。燃費効率率は**2%**向上しました。従来機のHPモードと同等の作業量を確保しつつ燃費を向上しています。

ECOモード (ZX650-3 (Pモード) 比較)

燃費を重視したモードです。従来機のPモードに比べ、燃料消費量が**10%**低減されています。

オートアイドルストップ

低燃費に貢献。ロックレバーを上げた状態にし、操作レバーを中立にすると、マルチファンクションモニターで設定した時間でエンジンがアイドル回転となり、やがて停止します。



※写真はお客様が取り付けられたフレックリーナが含まれています。

NOxを大幅削減する「尿素SCRシステム」

環境規制が強まるなか、NOxを削減する「尿素SCRシステム」は、次世代のディーゼルエンジンに必須のシステムです。エンジンからの排出ガスは、連結パイプ内で噴射された尿素水（アンモニア）と混じり合い、SCR触媒で無害な水と窒素に還元され、クリーンな排出ガスとなります。

マフラフィルタレスで、定期メンテナンス不要

SCR触媒を搭載した本機は、一般的なマフラフィルタ（PM除去フィルタ）を使用していないため、マフラフィルタの定期的な清掃や交換が不要となり長期的な保守管理費用の低減につながります。

尿素水の残量はモニターで確認可能

尿素水の残量は、燃料とともにマルチモニターでいつでも確認できます。作業の状況に合わせて、事前に補給することが可能です。なお尿素SCRシステムは、作業中も性能を保つための再生制御が自動で働き、NOx削減の効果を持続します。

補給しやすい位置に設置された「尿素水タンク」(給水口)

尿素水タンクの給水口を、機械右側のステップに設置。補給時にアクセスしやすい構造となっています。さらに、誤って燃料を給油しないように、通常の太い燃料給油ノズルが入らない、ISO規格の給水口を装着しています。



COMFORT TO THE CAB

キャブの快適性

ワイドな視界、スペースがオペレータの負担と疲労を軽減。
全てをコントロールできる快適性溢れる空間がここに。

快適性に優れた「CRES Vキャブ」

ISO規格に準拠したキャブを採用し、オペレータを保護。

より広く快適な作業空間へ進化

毎日使うマシンをより快適な空間にするために、新型ZAXISのキャブは、より広く設計。キャブに乗り込む際に、その広さを体感できます。乗降スペースは、ドアピラーを70 mm後方へ移動することによって生まれました。ドア窓の面積も広がり、シートに座るとワイドな視界が得られます。スマートに生まれ変わったコンソールは、足元が広く使用できる設計。キャブ内騒音も従来機に比べて静かになり、心地よい操作環境を提供します。



CRES Vキャブ



ドア運動のLEDルームランプ

夜間でも安心機能

新しいLEDルームランプは、ドアの開閉連動機構を採用し、夜間の乗降時の頼りになります。作業灯は、ディレイ機構を搭載し、エンジン停止後30秒間点灯し、夜間の現場を明るく照らすことができます。

操作性の追求と快適装備



エアコン吹き出し口



AUX入力とプレーヤ格納ポケット
※写真の携帯音楽プレーヤは、付属しません。

スイッチパネルは、右操作レバーの周りに集中配置し、操作性を最優先に考えた、使い勝手の良いレイアウトになっています。フルオートエアコンの吹き出し口は、お好みの位置に向きを変えることができます。また、オーディオシステムは、AM-FMラジオに加え、AUX入力により、携帯音楽プレーヤを接続できます。お好みの音楽とともに休憩時間を楽しく過ごせます。



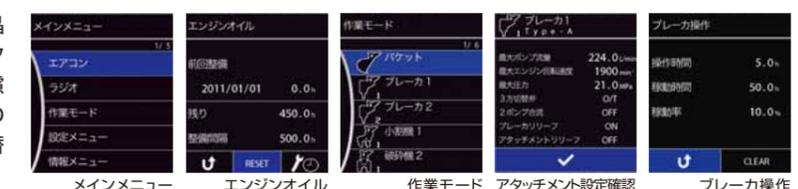
ホット&クール機能付きドリンクホルダ



スイッチパネル

情報機能を装備した多機能マルチモニタ

多様化する油圧ショベルの情報化に伴い、大型液晶画面による多機能マルチモニタを採用。オペレータの視点移動の少ない位置に配置し、見やすさも配慮しました。手元のマルチファンクションコントロールのダイヤルを回すと様々な情報を確認でき、モード切替えなどの操作も可能。



後方監視カメラの映像表示

カウンタウエイト部に後方監視カメラを搭載。キャブ内のモニタでカウンタウエイトのほぼ真下まで確認することができ、後進時の確認に役立ちます。



広範囲を見渡せる後方監視カメラ映像表示



視界を妨げにくいマルチモニタ

※写真はオプションのエアサスペンションシートが装着されています。

EASE OF MAINTENANCE

メンテナンスの簡易性

日々の点検や清掃を効率的に確実に行う
使い勝手に優れたメンテナンスと安全設計。



防塵ネット

PET繊維の
吸音材採用により
耐久性を向上



車体右前からの乗降性向上

安全性の向上

ハンドレールを増設

転落防止用のハンドレールを増設および開口部を見直し、機械上部歩行時の安全性を向上しました。



ハンドレール



滑り止めプレート

滑り止めプレートの採用

従来機で採用していた滑り止めテープを、より耐久性の高い滑り止めプレートに変更しました。

エンジン周辺の清掃を簡素化

ラジエータ/オイルクーラの並列配置

ラジエータ、オイルクーラを現行の直列から並列配置にし、さらに脱着性も改善。これにより、清掃の手間と時間を大幅に簡素化します。



ラジエータ/オイルクーラの並列配置



開閉式のエアコンコンデンサ

開閉式のエアコンコンデンサ

エアコンコンデンサ・燃料クーラを開閉式にすることで、エアコンコンデンサと燃料クーラやその裏側に配置されたラジエータなどの清掃を簡素化します。

メンテナンスの簡便化

バッテリーディスコネクトスイッチを標準装備

メンテナンス時に電気系統による事故を防ぐため、また、長期保管中にもバッテリーの電力を維持するため、バッテリーの接続を解除するスイッチが標準装備されています。



バッテリーディスコネクトスイッチ



逆転ファン

逆転ファンによりメンテナンス時間を短縮

逆転ファンが標準装備として搭載されました。逆転ファンにより、粉塵などの堆積を軽減し、ラジエータなどの清掃が容易です。

燃料ダブルフィルタを標準装備

燃料フィルタは、メインフィルタを2つ、さらに水分離フィルタ（ウォーターセパレータ）を2つ標準装備して、エンジン燃料系統の目詰まりなどのトラブル発生を低減します。



燃料ダブルフィルタ



電動グリースポンプ（ボール缶タイプ）

交換が容易になった「電動グリースポンプ（ボール缶タイプ）」

重いグリース缶の交換が容易になるように機械右側のステップに電動グリースポンプを設置しました。横側から交換が楽にできます。

エキスパンションタンクの採用

ラジエータへのエアの混入を防止し、エンジンがオーバーヒートするリスクを低減します。エキスパンションタンクは、従来のリザーブタンクとは異なり、常に加圧状態を保つことで、エアの混入を防止しています。さらに、自動的にエア抜きも行い、エンジンへの冷却性能を十分に発揮できます。



エキスパンションタンク



ドレンカバーを装備

ドレン作業の簡素化

エンジンオイルパンにドレンカバーを装備。備え付けのノズルホースにより、現場を汚さず容易にドレン作業が行えます。

プレクリーナ（サイクロン式）を採用（オプション）

集められたダストの自動排出が可能なサイクロン式を採用しました。エアクリーナへのダスト付着を低減できます。



プレクリーナ（サイクロン式）

キャブ内からエンジンオイル、冷却水、尿素水のレベルを確認可能

マルチモニターで、エンジンオイルや冷却水の量を簡単に確認できます。エンジンの稼働中に、確認スイッチを押すと、エンジンオイルや冷却水の量を示すアイコンが表示されます。尿素水の残量を確認できることにより、作業状況に合わせ事前に補給することが可能です。



エンジンオイルレベルマーク

冷却水レベルマーク 尿素水残量メータ

項目	値
エンジンオイル	前回整備 2011/01/01 0.0h
残り	450.0h
整備間隔	500.0h

エンジンオイルの残量や整備間隔を表示

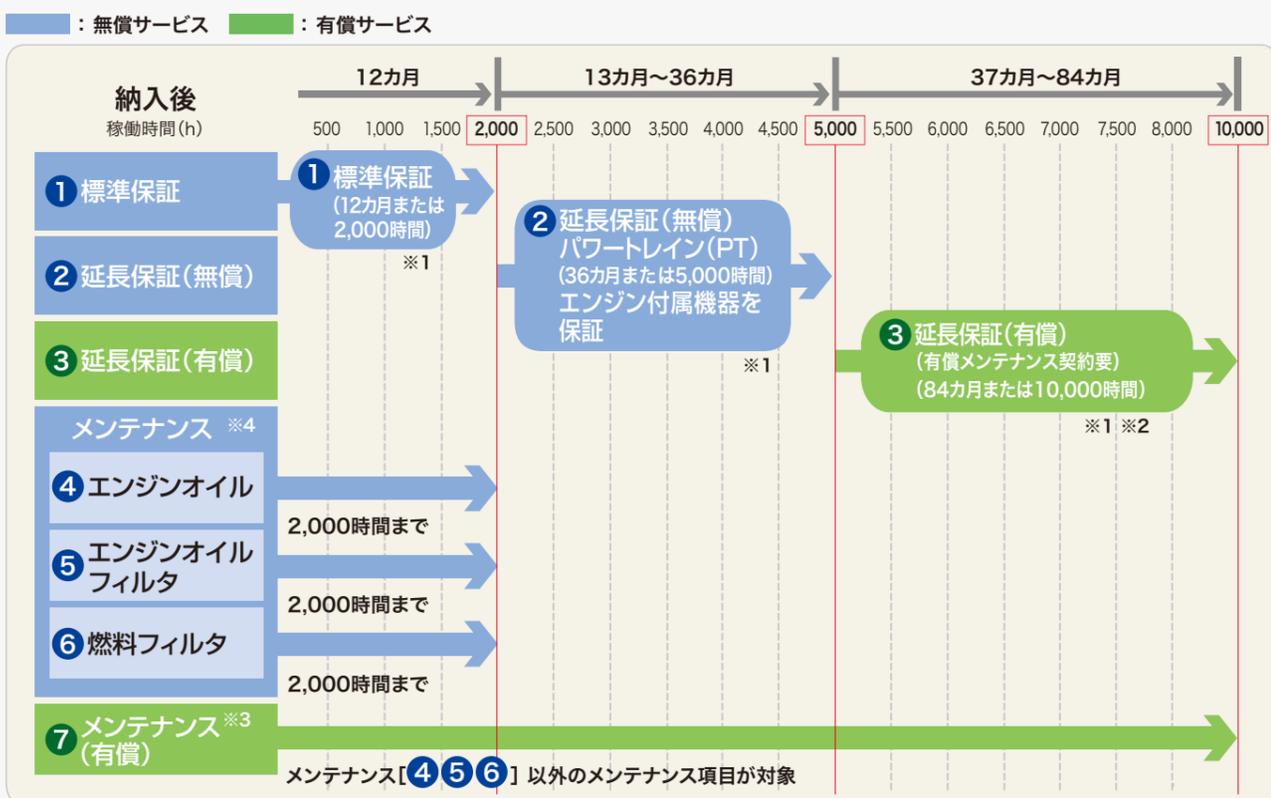
ConSite

Consolidated Solution for Construction Sites

「Global e-Service」に加えて、
サポートプログラム「ConSite」をご提案しています。

最新の ICT 技術を使用した ConSite でお客様の毎日のビジネスをサポートします。

新車保証・メンテナンスプログラム



※1 日立建機純正部品を使用した適切なメンテナンスを実施することで各保証が付帯されます。
 ※2 有償延長保証を購入いただく場合、有償メンテナンス契約 (VALUE PACK Five) のご加入が必要となります。
 ※3 有償メンテナンス契約は機種、内容により金額が異なります。詳しくは最寄の営業所・代理店にお問合せください。
 ※4 機械の性能を維持するためには上記メンテナンス項目以外に取扱説明書に記載されている項目の実施が必要です。また、レンタル機は④⑤⑥を除くメニューとなります。

1 標準保証

消耗品以外の個所で製品不具合による故障が発生した場合、無償で保証いたします。

※1年(12か月)または2,000時間のいずれか先に達するまでの期間となります。
 ※保証の範囲については別途規定の範囲となります。

2 延長保証(無償)

パワートレイン (ポンプ、モータ、コントロールバルブなどの主要コンポーネント) およびエンジン付属機器は、3年 (36か月) または 5,000時間まで保証します。

4 5 6 メンテナンス

エンジンオイル、エンジンオイルフィルタ、燃料フィルタを対象に、2,000時間まで、取扱説明書の交換サイクルに基づき、無償でメンテナンスを行います。

※レンタル機は④⑤⑥を除くメニューとなります。

3 延長保証(有償)

パワートレインおよびエンジン付属機器を対象として、7年 (84か月) または 10,000時間までの保証を有償にて提供します。

7 メンテナンス(有償)

プロのメカニックによるメンテナンスの実施と稼働のサポートを行うことで稼働率を高めることができます。お客様のニーズに合わせたプランを選択いただき、経済的なメンテナンスが可能です。

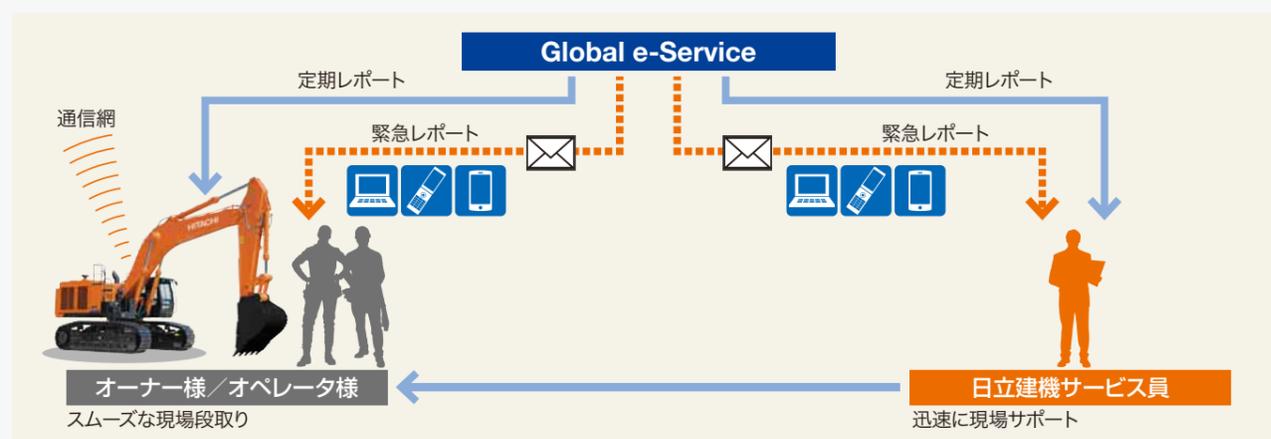
■ 最適なプランが選べる『VALUE PACK Five』

メンテナンス・作業・検査の組合せにより、お客様にあったプランをご用意

- フィルタ ● オイル ● 出張作業 ● 定期検査 ● 特定自主検査

「遠隔サポート」 何処でも見守る 日立建機のサポートプログラム

データレポート



■ 定期レポート

一台ごとの機械稼働状況を定期的にレポートします。

- 配信タイミング……毎月月初(前月情報)
- レポート内容……機械稼働状況、ECO運転、部位別稼働時間、推定稼働時間、ラジエータ水温の説明など

■ 緊急レポート

機械に装着されたセンサから緊急性のあるアラームが発報された際に、アラーム内容をタイムリーにメールでレポートします。パソコン、携帯電話、スマートフォンで受信できます(通信形態はeメール)。

- 配信タイミング……都度(アラーム発生時)
- レポート内容……マシンダウンにつながるアラーム(エンジン出力ダウン)など

■ 定期レポート項目

- 稼働状況
- 燃料消費量(日、月)
- 部位別の操作時間
- 稼働時間(日、月)
- 冷却水/作動油の温度
- 各種診断コメント

Global e-Service Owner's Site

機械の稼働状況・保守をインターネットで一括管理。

機械情報を活用した、「リモートメンテナンス管理」

機械の位置情報やメンテナンス情報を携帯電話通信網を利用して収集し、インターネット経由でお客様へご提供します。日立建機と代理店による迅速で的確なサービスにより、機械の予防保全とお客様の機械管理をサポートいたします。



● 稼働状況の確認
機械の日々の稼働時間や燃料残量などの情報を確認できます。



● 位置情報
お客様の機械がどこにあるのか地図上で確認できます。

● メンテナンス情報

正確な定期メンテナンスの時期・実施状況が確認できます。

● 機械履歴

機械のサービス履歴などが確認できます。

予防保全と機械寿命の延長へ

世界初*オイル監視センサによる24時間**監視ソリューション 〈日立建機のオイル監視センサ〉

*2018年4月現在、油圧ショベルに関するオイル監視ソリューションについて。当社調べ
**エンジンおよび油圧機器のオイル状態を、24時間（稼働時のみ）データ収集し、定期的に配信するシステム

油圧システムの血液ともいえるオイル。
エンジンおよび油圧機器に装着したオイル監視センサで
稼働中の機械のオイル状態を監視。
オイルの異常を検知することで、
予防保全と機械寿命の延長に貢献します。



ConSite OILの機能

判断しづらかったオイルの状態を、センサにより機械毎に検知

エンジン・油圧機器のセンサで
2種類のオイルを監視

**エンジンオイル
作動油**

オイルの劣化・汚染が検知されると、翌日のレポートで通知

オイル交換の最適タイミングの確認のほか、異常値に基づく予防保全対応をスムーズに実施

**オイル交換時期の
推測と最適化
オイル状態の
急激な変化の検知**

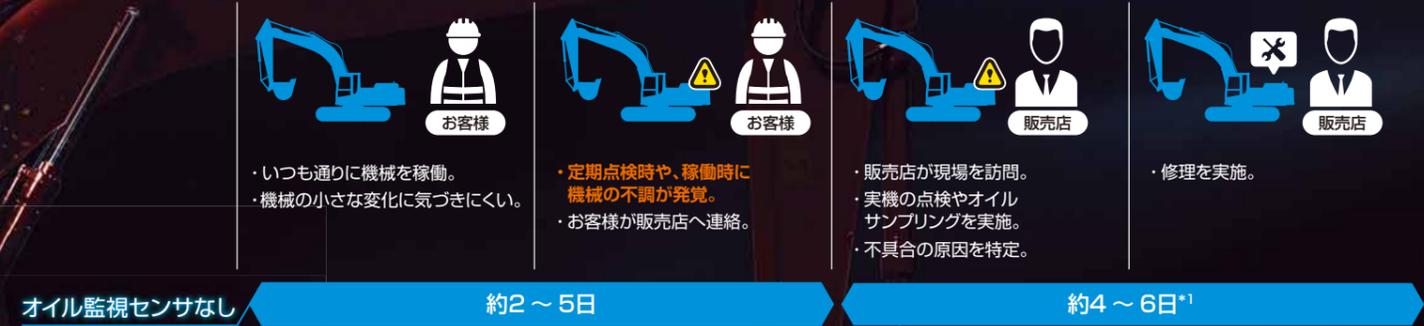
保証期間終了後も、稼働中毎日、廃車まで監視を継続

**ライフサイクル
コスト低減に貢献**

ConSite OIL導入のメリット

1 オイル状態の急激な変化の検知

〈ケーススタディ〉
エンジンオイルに急激に水分が混入した場合



*1 故障内容により作業工程・日数は変動します。

ConSite OILが監視するオイルの状態

オイル監視センサが監視する4つの指標データをもとに、オイルの劣化や汚染を自動診断。



ケーススタディ

ConSite OILのレポートサービス

ConSiteデータレポートを登録いただいたユーザー様は、追加での設定なしでConSite OILのオイル監視センサアラームレポートを受け取ることが可能です。
オイルサンプル分析実施時には、自動診断レポートも受取可能です。

稼働状況の可視化

定期レポート
アラーム(緊急)レポート
提案レポート

オイル性状の可視化

オイル監視センサアラームレポート
自動診断レポート
※オイルサンプル分析時のみ

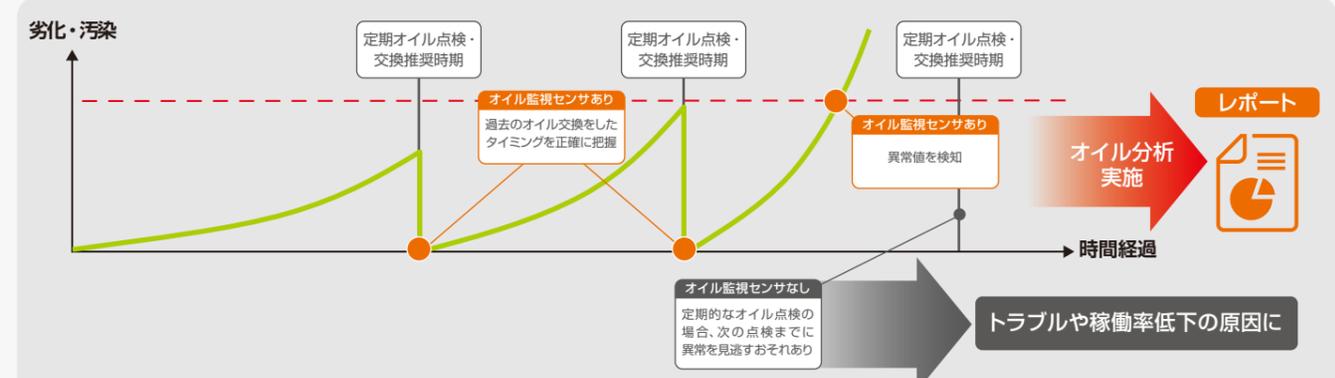
オイル監視センサアラームレポート内容

- メンテナンス時期のお知らせ
- 消耗品交換時期の把握
- 部品交換時期の把握
- 予防保全
- 不具合・修理対応

オイルサンプル分析自動診断レポート

2 適切なオイル交換時期の推測と最適化

オイル交換の正確な時期も含めてオイルの状態を監視し続けるため、最適なメンテナンス・交換の時期や、整備のタイミングを把握できるようになります。



- 定期的にはなく24時間*ずっと見守るため、早期に予兆を検知
*稼働時のみ
1 機械を24時間*見ている安心感をご提供
- 時系列で見守るためオイルをいつ交換したか把握できる
2 過去の履歴が蓄積され機械の傾向を把握できる
- 業界初! オイルの状態をセンサの値ではっきりとらえる
※日立建機調べ
3 客観的な分析データからオイル交換時期を提案

3 ライフサイクルコストの低減に貢献

- 計画整備による稼働効率アップ
- 監視による異常検知で故障予兆の発見
- オイル交換最適化による機械寿命の延長 など

SPECIFICATIONS

仕様

型式	ZX670LC-6 標準タイプ			ZX690LCH-6 重掘削仕様機		ZX690LCR-6 石灰石・砕石仕様機				
	6.8 m BE ブーム	7.8 m Hブーム		6.8 m BE ブーム	7.8 m H ブーム	6.8 m BER ブーム	7.8 m R ブーム			
	2.9 m BE アーム	3.6 m H アーム	4.2 m セミロングアーム	2.9 m BE アーム	3.6 m H アーム	2.9 m BER アーム	3.6 m R アーム			
運転質量	kg	67,800	67,500	67,500	68,600	68,700	69,800	70,000		
機体質量	kg	52,000	52,000	52,000	52,700	52,700	53,000	53,000		
標準バケット容量										
山積容量	新 JIS	m ³	3.5	2.9	2.5	3.3(岩用)	2.9(岩用)	3.3(R 用)	2.9(R 用)	
	旧 JIS	m ³	3.1	2.5	2.2	2.9(岩用)	2.5(岩用)	2.9(R 用)	2.5(R 用)	
平積容量		m ³	2.7	2.2	1.9	2.5(岩用)	2.2(岩用)	2.5(R 用)	2.2(R 用)	
標準シュー幅		mm	650 ダブルグローサシュー							
性能										
接地圧	kPa(kgf/cm ²)		102(1.04)	102(1.03)	102(1.03)	104(1.05)	104(1.05)	105(1.07)	106(1.07)	
回転速度	min ⁻¹ (rpm)		9.0(9.0)							
走行速度 高 / 低	km/h		5.2 / 3.6							
登坂能力	%(度)		70(35)							
最大掘削力	新 JIS	バケット	kN(kgf)	369 (37,700)	324 (33,100)	324 (33,100)	369 (37,700)	324 (33,100)	369 (37,700)	324 (33,100)
パワーディギング時		アーム	kN(kgf)	306 (31,200)	255 (26,000)	231 (23,600)	306 (31,200)	255 (26,000)	306 (31,200)	255 (26,000)
エンジン				いすゞ AQ-6WG1X						
名称				水冷式 6 気筒直接噴射式 電子制御式						
形式				345 / 1,800(469 / 1,800)						
定格出力	kW/min ⁻¹ (PS/rpm)			15.681(15,681)						
総行程容積	L(cc)									
油圧装置				可変容量形ピストン式 x2、歯車式 x1						
油圧ポンプ形式				31.9(325) / 34.3(350) 走行・昇圧						
主リリーフ弁セット圧	MPa(kgf/cm ²)			定容量形ピストン式 x2						
旋回油圧モータ形式				可変容量形ピストン式 x2						
走行油圧モータ形式				機械式						
駐車ブレーキ形式										
油類の容量				900						
燃料タンク容量(軽油)	L			全量750(タンク基準レベル)						
作動油量(交換油量)	L			57.0						
エンジンオイル容量	L			95.0						
尿素水タンク容量	L									
排出ガス規制届出情報				日立						
特定特殊自動車の車名および型式				いすゞ						
特定原動機の名義および型式										

(注)単位は、国際単位系(SI)による表示です。()内は、従来の単位表示を参考値として併記しました。

共通標準装備品

油圧システム	安全装備	キャブ/室内装備	その他装備
<ul style="list-style-type: none"> HIOS III B 油圧システム HP / PWR / ECO モード 作業モード(掘削 / アタッチメント) オートアイドル オートアイドルリングストップ パワーディギング オートパワーリフト 予備バルブ(アタッチメント用) ブームモード ブーム / アーム / バケット再生システム 新アーム複合回路 新ブーム複合回路 ConSite OIL(オイル監視センサ) 	<ul style="list-style-type: none"> CRES V キャブ 「労働安全衛生法ヘッドガード基準適合キャブ」 緊急脱出用ハンマ エンジン停止スイッチ キャブ右側ガード 巻き取り式シートベルト ロックレバー (ニュートラルエンジンスタート機構) ポンプ隔壁 走行方向誤認防止マーク(トラックフレーム) 左右サイドミラー 後方監視カメラ ブーム作業灯(左右各1灯) 本体作業灯(4灯) 建屋上滑り止めプレート 建屋上ハンドレール & ガードレール 左サイドウォーク & ハンドレール トラックサイドステップ(大型) バッテリーディスコネクティングスイッチ 	<ul style="list-style-type: none"> マルチモニタシステム 外気導入式加圧フルオートエアコン(ホット & クールボックス付き) 回転式ルーバ(デフロスタ) LED ルームライト ドリンクホルダ(2 箇所) 灰皿 / シガーライタ AM-FM ラジオ(2 スピーカタイプ) オーディオ入力(AUX)ポート DC 12 V 電源ユニット サスペンションシート 液体封入防振ゴム フロアマット 	<ul style="list-style-type: none"> 特定特殊自動車排出ガス2014 年基準適合エンジン 情報コントローラ Global e-Service Owner's Site(携帯通信ユニット) テンキーロックシステム 耐熱コルゲートチューブ ファンリバー(ファン逆回転装置) ブームシリンダホースプロテクタ アームシリンダホースプロテクタ バケットシリンダホースプロテクタ アイドラガード アルミ製インタークーラ / ラジエータ / オイルクーラ エアクリーナダブルエレメント 燃料メインフィルタ 燃料プレフィルタ 燃料ウォータセパレータ ユーティリティスペース SC 塗装(セルフクリーニング塗装) 鉛レス電線 付属工具

仕様パターン

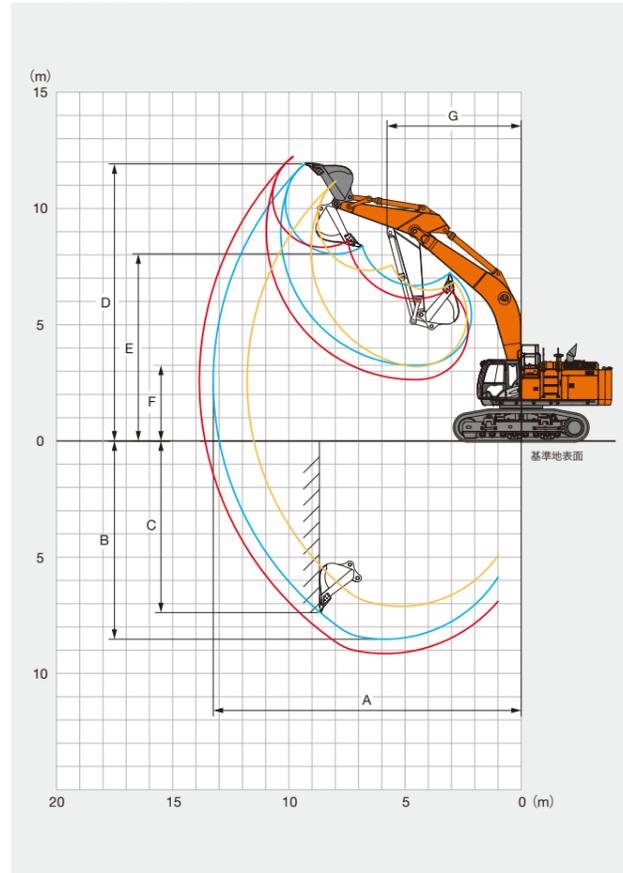
◎:標準装備 ●:オプション ○:設定なし

型式	ZX670LC-6 標準タイプ (ロングクローラ仕様)	ZX690LCH-6 重掘削仕様機 (ロングクローラ仕様)	ZX690LCR-6 石灰石・砕石仕様機 (ロングクローラ仕様)
ブーム	6.8 m BE ブーム	●	●
	7.8 m H ブーム	◎	◎
	6.8 m BER ブーム	—	—
	7.8 m R ブーム	—	◎
アーム	2.9 m BE アーム(ヘコミ防止プレート、5 本角材付き)	●	●
	4.2 m セミロングアーム	—	—
	3.6 m H アーム(ヘコミ防止プレート、5 本角材付き)	◎	◎
	2.9 m BER アーム(ヘコミ防止プレート、5 本角材付き)	—	—
	3.6 m R アーム(ヘコミ防止プレート、5 本角材付き)	—	◎
バケット	2.5 m ³ バケット	●	●
	2.9 m ³ バケット	◎	◎
	2.9 m ³ 岩用バケット	●	◎
	3.5 m ³ バケット	●	●
	3.3 m ³ 岩用バケット	●	●
	2.9 m ³ R バケット(砕石用)	—	◎
	2.9 m ³ R バケット(石灰石用)	—	●
	3.3 m ³ R バケット(砕石用)	—	●
	3.3 m ³ R バケット(石灰石用)	—	●
	1.5 m ³ リッパバケット	—	●
	1.8 m ³ リッパバケット	—	●
	1 本爪リッパ	—	●
シュー	650 mm ダブルグローサシュー	◎	◎
	650 mm ダブルグローサシュー(強化型)	—	◎
	750 mm ダブルグローサシュー	●	●
	900 mm ダブルグローサシュー	●	●
キャブ	標準キャブ(ワンタッチ前窓ロック、解除レバー付き)	◎	—
	H / R キャブ	—	◎
	エアサスペンションシート(ヒータ付き)	●	●
	キャブ前面上縦線ガード(OPG タイプ)(レベルII準拠)	●	●
	キャブ前面上縦線ガード(OPG タイプ)	●	●
	キャブ前面上網ガード	●	●
	キャブ前面上網ガード	●	●
	サンバイザ	●	●
	レインバイザ	—	—
	前面ガラス飛散防止フィルム	—	●
	標準天窓	◎	—
アタッチメント配管	ブレイカ配管(NPK 以外)	—	●
	ブレイカ配管(NPK)	—	●
	ブレイカ、破砕機共用配管(NPK 以外)	—	●
	ブレイカ、破砕機共用配管(NPK)	—	●
	アタッチメント速度切替え配管(2 速切替え)	—	●
	アディショナルポンプ	—	●
	アシスト配管	—	●
安全装置	旋回警報装置	●	●
	走行警報装置	●	●
ライト	ブーム右作業灯	●	◎
	ディスチャージ作業灯 ^{*3}	●	●
	LED 型作業灯(本体) ^{*3}	●	●
	後方灯 ^{*3}	●	●
	回転灯 ^{*3}	●	●
その他	トラックガード(2 個:片側個数) ^{*1}	◎	—
	フルトラックガード ^{*1}	●	◎
	右サイドウォーク(ハンドレール付き)	●	—
	右サイドウォーク(強化型ハンドレール付き)	—	●
	グレーチング式 左サイドウォーク	●	●
	トラックアンダカバー(9 mm)	●	●
	旋回体アンダカバー	◎	—
	旋回体アンダカバー(強化型)	●	◎
	ブレイクリーナ	●	●
	ホースラプチャバルブ:ブーム用	●	●
	消火器	●	●
	手動、自動切替え式給脂装置 ^{*2} (ホースリール付き、ペール缶タイプ)	●	◎
	電動式自動給脂装置 ^{*2}	◎	—
	グリースガン(充電式)	◎	—
	サイドビューカメラシステム	●	●
	衛星通信ユニット	●	●

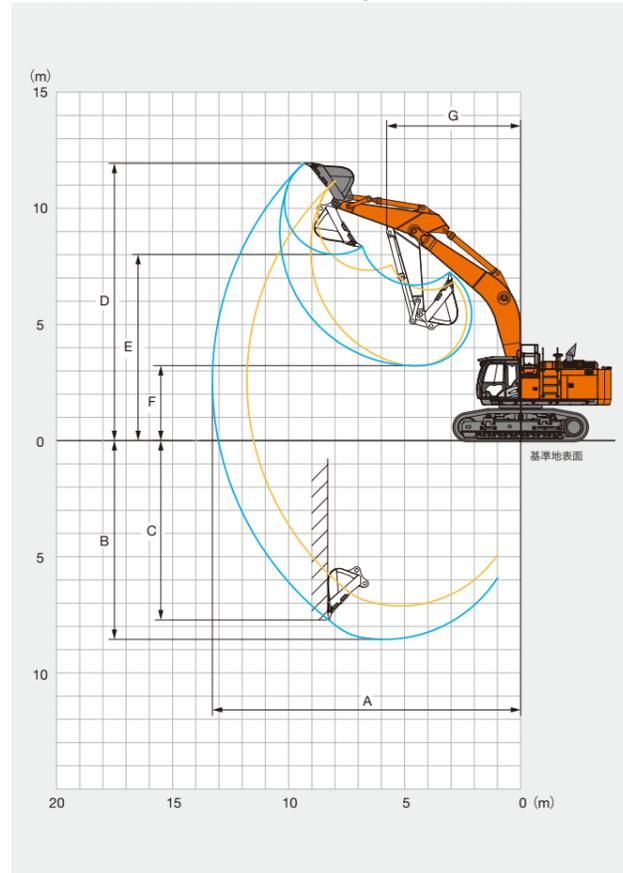
(注) *1印は、後付けはできません。 *2印は、バケット周りを除きます。 *3印の対応箇所については御相談ください。
・オプション品のご注文の際は納期をご確認ください。

SPECIFICATIONS

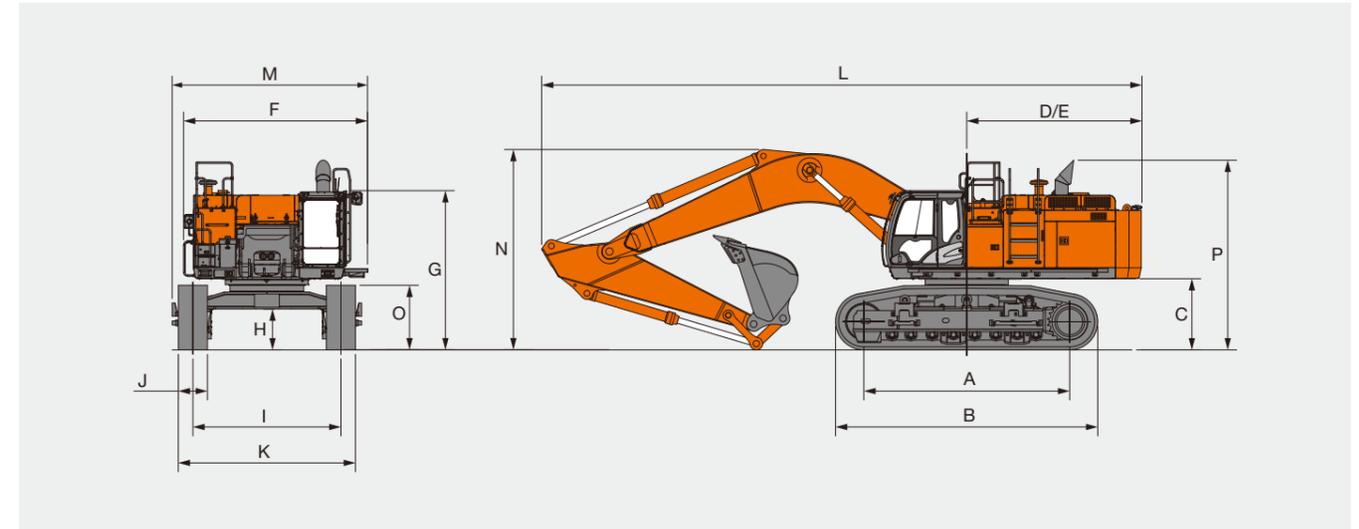
■ 作業範囲図：標準タイプ



■ 作業範囲図：重掘削仕様機 Hシリーズ/石灰石・砕石仕様機 Rシリーズ



■ 寸法図



■ 作業範囲

型式	ZX670LC-6 標準タイプ		ZX690LCH-6 重掘削仕様機		ZX690LCR-6 石灰石・砕石仕様機		
	6.8 m BE ブーム	7.8 m H ブーム	6.8 m BE ブーム	7.8 m H ブーム	6.8 m BER ブーム	7.8 m R ブーム	
	BE アーム 2.9 m	H アーム 3.6 m	BE アーム 2.95 m	H アーム 3.6 m	BER アーム 2.95 m	R アーム 3.6 m	
A 最大掘削半径	11,800	13,250	13,850	11,800	13,280	11,800	13,280
B 最大掘削深さ	7,120	8,530	9,150	7,120	8,560	7,120	8,560
*C 最大垂直掘削深さ	5,280	7,380	8,180	5,280	7,720	5,280	7,720
*D 最大掘削高さ	11,190	11,920	12,240	11,190	11,940	11,190	11,940
*E 最大ダンプ高さ	7,330	8,050	8,330	7,330	8,020	7,330	8,020
*F 最小ダンプ高さ	3,200	3,230	2,640	3,200	3,230	3,200	3,230
G フロント最小旋回半径	5,240	5,780	5,760	5,240	5,780	5,240	5,780

〈注〉*印はシューラゲ高さを含みません。

■ 寸法

型式	ZX670LC-6 標準タイプ	ZX690LCH-6 重掘削仕様機	ZX690LCR-6 石灰石・砕石仕様機
A タンブラ中心距離		4,590	
B クローラ全長		5,840	
*C 旋回体後部下端高さ		1,530	
D 後端長さ		4,020	
E 後端旋回半径		3,910	
F 旋回体全幅		4,090	
G キャブ高さ	3,560		3,660
*H 最低地上高		860	
I トラックゲージ幅		3,300(2,830)	
J シュー幅		650	
K クローラ全幅		3,950(3,480)	
L 輸送時全長		13,400	
M 輸送時全幅		4,360	
N 輸送時全高		4,460	
*O トラック高さ		1,440	
P 旋回体高さ		4,230	

〈注〉*印はシューラゲ高さを含みません。 ・各仕様の標準装備品装着時の値です。 ・()内は輸送時にクローラを縮小した場合の数値です。

■ 各種バケット

	容量 m ³		幅 mm		爪数 本	重量 kg	ZX670LC-6 標準タイプ			ZX690LCH-6 重掘削仕様機		ZX690LCR-6 石灰石・砕石仕様機	
	山積 新 JIS (旧 JIS)	平積	サイドカッタ 無し	サイドカッタ 含む			6.8 m BE ブーム	7.8 m H ブーム	6.8 m BE ブーム	7.8 m H ブーム	6.8 m BER ブーム	7.8 m R ブーム	
	BE アーム 2.9 m	H アーム 3.6 m	セミロング アーム 4.2 m	BE アーム 2.9 m			H アーム 3.6 m	BER アーム 2.9 m	R アーム 3.6 m				
ホウバケット	2.5(2.2)	1.9	1,480	1,620	5	2,150	—	◎	標準◎	—	◎	—	—
	2.9(2.5)	2.2	1,680	1,820	5	2,310	—	標準◎	×	—	◎	—	—
	3.5(3.1)	2.7	1,800	1,990	5	3,000	標準◎	—	—	◎	—	—	—
岩用バケット	2.9(2.5)	2.2	1,680	1,680	5	2,850	—	◎	×	—	標準●	—	—
	3.3(2.9)	2.5	1,790	1,790	5	3,110	◎	—	—	標準●	—	—	—
リッパバケット	1.5(1.3)	1.2	—	1,310	3	3,150	—	×	×	—	●	—	●
	1.8(1.6)	1.4	—	1,570	3	3,750	×	—	—	●	—	●	—
1本爪リッパ	—	—	—	—	1	1,800	—	—	—	●	●	●	●
Rバケット	2.9(2.5)	2.2	1,680	1,720	5	3,390	—	—	—	—	—	—	標準●
(強化砕石用バケット、 強化石灰石用バケット)	3.3(2.9)	2.5	1,970	1,970	5	3,700	—	—	—	—	—	標準●	—

◎：一般掘削 ●：岩掘削用 ×：使用不可 ※：取り付け不可 -：オプション設定なし

- カタログに記載した内容は、予告なく変更することがあります。機械の色および内装色は撮影、印刷インキの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。
- 掲載写真は、販売仕様と一部異なる場合があります。また、オプション品を含んでいる場合もあります。
- 掲載写真には、カタログ撮影用の姿勢のものが含まれています。機械を離れるときには、必ず作業装置を接地させてください。
- 機体質量3トン以上のバケットを装着した建設機械の運転には「車両系建設機械（整地・運搬・積み込み用・掘削用）運転技能講習修了証」の取得、機体質量3トン未満には「車両系建設機械（整地・運搬・積み込み用・掘削用）運転特別教育」の受講が必要です。
- 機体質量3トン以上のブレーカ、鉄骨切断機（鉄骨切断機、コンクリート圧碎機、解体用つかみ機）の運転には、「車両系建設機械（解体用）運転技能講習修了証」の取得、機体質量3トン未満には「車両系建設機械（解体用）運転特別教育」の受講が必要です。（平成25年7月1日、労働安全衛生規則改正による）
- 「ZAXIS」は、日立建機（株）の登録商標です。

日立建機株式会社

東京都台東区東上野 2-16-1 〒110-0015
 営業本部 ☎ (03) 5826-8150
www.hitachicm.com/global/jp

日立建機日本株式会社

埼玉県草加市弁天 5-33-25 〒340-0004
 営業本部 ☎ (048) 933-5509
japan.hitachi-kenki.co.jp



お近くの販売店および教習所を
 検索できます。



正しい操作と、周囲への思いやりは、安全作業の第一歩です。
 ご使用の前に、必ず「取扱説明書」をよく読み、正しくお使いください。

お問い合わせは、お近くの日立建機販売店へ